

令和8年度 第1回

竜禅寺小学校 学校運営協議会

令和8年4月23日（木）13時15分～

浜松市立竜禅寺小学校

## 第1回竜禅寺小学校運営協議会

令和8年4月23日(木) 13:15~14:45: 会議室

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認 <司会: 高須、記録: 近藤、中村>

※開催要件と配付資料、協議会規則の確認

- 1 始めの言葉
- 2 校長挨拶
- 3 新規委員任命書の交付
- 4 自己紹介
- 5 会長の選出(委員の中から互選)・副会長の指名(会長が指名)
- 6 会長挨拶
- 7 議長の選出(委員の中から互選)
- 8 前回議事録と本年度協議会目標の確認
- 9 熟議 <議長: 、記録: 近藤、中村>
  - (1) 学校運営の基本方針、児童に育てたい力について(校長)
  - (2) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について(教頭)
  - (3) 竜禅寺小学校いじめ防止基本方針について(教頭)
- 10 連絡・報告 <司会: 高須、記録: 近藤、中村>
  - (1) 年間開催計画と次回開催(教頭)
  - (2) 写真撮影とさくら連絡網
  - (3) 運動会の御案内
- 11 終わりの言葉

## 学校運営協議会 名簿

### 学校運営協議会委員

委員	新井 和美(あらい かずよし)	
委員	高須 道男(たかす みちお)	
委員	柳川 春彦(やながわ はるひこ)	
委員	鈴木 宏幸(すずき ひろゆき)	
委員	北井 実香(きたい みか)	
委員	青島 早苗(あおしま さなえ)	
委員	中村 哲也(なかむら てつや)	
委員	高橋 弘之(たかはし ひろゆき)	
委員	石川 敦史(いしかわ あつし)	
委員	松井 慎太郎(まつい しんたろう)	

### 学校

校長	谷野 幸代(やの さちよ)	
教頭	平本 智之(ひらもと ともゆき)	
CS担当教職員 (教務主任)	近藤 仁志(こんどう ひとし)	
CSディレクター	中村 朝実(なかむら あさみ)	

### 浜松市教育委員会

学校・地域連携課	第3回 11/17(火) 出席予定	
----------	-------------------	--

### オブサーバー

南部協働センター所長	加藤 晴康(かとう はるやす)	

令和7年度 第4回 竜禅寺小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月17日（火）14時10分から15時40分まで
- 2 開催場所 竜禅寺小学校 各教室・会議室
- 3 出席委員 高須 道男、松本 直己、新井 和美  
鈴木 宏幸、北井 実香、青島 早苗
- 4 欠席委員 柳川 春彦、寺田 成一、加藤 京子、中村 哲也
- 5 オブザーバー 加藤 晴康（南部協働センター所長）
- 6 学 校 谷野 幸代（校長）、平本 智之（教頭）、近藤 仁志（教務主任）、  
中村 朝実（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 中村 朝実（CSディレクター）
- 9 議長の選出  
高須会長より、青島委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを  
了承した。
- 10 協議事項
  - (1) 学校関係者評価
    - ・学校評価の結果、成果と課題
    - ・「竜禅寺小学校いじめ防止基本方針」について
  - (2) 令和8年度学校運営の基本方針について
  - (3) 学校運営協議会の自己評価
- 11 会議記録  
司会より委員総数10名のうち6名の出席があり、過半数に達しているた  
め、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1) 学校関係者評価
    - ・学校評価の結果、成果と課題
    - ・「竜禅寺小学校いじめ防止基本方針」について  
近藤教務主任より学校関係者評価について説明があった。
  - (2) 令和8年度学校運営の基本方針について  
校長より令和8年度学校運営の基本方針について説明があった。
  - (3) 学校運営協議会の自己評価  
教頭より学校運営協議会の自己評価について説明があった。  
全体の説明を通して委員からは以下の発言があった。
    - ・通常クラスの高学年と発達クラスの低学年と一緒に活動できるといいと  
思う。地域力も借りながら機会を与えると、より一層縦割りの意味が深  
くなる。来年度の6年生は思いやりの気持ちが育てば、人一倍優しく接する  
と思う。心身ともに鍛えられる。（高須委員）
    - ・生活科の昔の遊びや1年生の給食支援も継続していきたい。読み聞かせも  
積極的な方が多く盛り上がっているので、継続したい。（高須委員）
    - ・振り返りアンケート結果の「安全に気を付けて元気に生活します」で教職  
員ができてると回答した割合が55.5%と低い。先生方から見てどんな感じ  
なのか。（松本委員）

→外ではなく廊下や教室で遊んでいてけがをして保健室へ行くなど、全体的  
に落ち着きがないところが課題。ただ、子供たちの中では安全に生活でき

ている感覚がある。(近藤)

- ・大人と子供の感覚の違いがあると思う。(高須委員)
- ・昔は階段や廊下でぶつかるなんて当たり前にあった。今はあまりないから目立つのか。(新井委員)
- ・保健室の子たちが心配。これは仲間、友達の声掛けが非常に大事。思いやりの気持ち、感謝の気持ちをどう育てていくか。家で怒られてばかりで褒められていない子が多い。いいところを見つけ褒めてほしい。(高須委員)
- ・学校に求められるものが変わってきており先生の仕事が難しくなっていると感じる。学力だけではなくそれぞれの良いところを見られるといい。公立らしく地域連携型で、私立との差別化ができるといい。地域にどう発信していくかが大事。(新井委員)
- ・ほんの少しの事がきっかけになってつながっていく。(高須委員)
- ・オーバードーズ講座をやらせていただいた。中学・高校の10%がオーバードーズの経験がある。覚せい剤でなく市販薬を使っている。根っこにあるのは孤独感。薬をやめさせるだけでは逆に摂食障害やリストカットにつながるので、孤独感をなくしていく事が大切。仲間とのつながりは重要。学校に行けない子が増えている中、どのようにして仲間を作っていくかが課題。これからも協力していきたい。(北井委員)
- ・オーバードーズが一般に使われている薬で起きているので心配。子供たちが手を出さないように周りの大人が気を付けたい。(鈴木委員)
- ・安全に関する教職員の数値が55.5%と低いのは、大人は経験値から危険予知ができるが、子供たちは危険予知ができない。何回言っても繰り返すのが子供。先生が指導してもやっているから先生との違いが出ている。(鈴木委員)
- ・いじめの問題に関して、ニュースでは口喧嘩から人殺しになるなど、感情を抑えられない子がいる。我慢することが忘れられており、立ち止まって考えることが相手を思いやることになる。そこが足りなくなっているので子供たちに育ててほしい。(鈴木委員)
- ・自分を大切にする、自分を思いやることを教えていくのは親。家庭の中でできていれば、あいさつ運動も学校でやる必要はないが、できないから学校で教えないといけない。(高須委員)
- ・会社でもあいさつできない大人がいる。(新井委員)
- ・周りの学校より竜禅寺小の子の方があいさつできている。誇りに思う。危険予知は子供には難しい。(高須委員)  
→交通安全・校内の危険予知トレーニングがある。(教頭)
- ・浸透させたいならカードが良い。ゲーム感覚にするといい。(高須委員)

## 1 2 連絡・報告事項

- ・卒業証書授与式、R8 年度計画
- ・夢育やらまいか CS 加算分、地域・保護者ボランティア、R8 協議会委員、R8 協議会年間計画

次回の学校運営協議会は令和8年4月24日(金)13時15分から会議室にて開催する旨の報告があった。

(様式1)

学校番号 (小)・中 008)

令和8年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(竜禅寺小) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・学校、家庭、地域の顔が見える関係づくりや、「地域で子育て・地域で教育」を目指した熟議を進めよう。
- ・多様性の時代を生きる子供たちの自己肯定感を高められる教育を目指して熟議を進めよう。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった  
(理由)

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった  
(理由)

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

【 熟議子エツクシート 】

委員長 ( )

できている もう少し

<p>評価項目 1</p>		<p>校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを質問し、それに対して理解・納得のできる回答が得られた。</p> <p>基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞き置くだけでなく、よりよい学校運営のために建設的な意見を発言できた。</p> <p>学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。</p> <p>学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。</p> <p>学校運営について、率直に意見を述べることができた。</p>
<p>評価項目 2</p>		<p>学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。</p> <p>熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。</p> <p>これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。</p> <p>協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。</p>



1 学校教育に関する国や市の動向

(1) 学習指導要領から

- 社会に開かれた教育課程
- 育成すべき資質・能力の三つの柱
  - ・知識及び技能（何を理解しているか、何ができるか）
  - ・思考力・判断力・表現力等（理解していること・できることをどう使うか）
- カリキュラム・マネジメントの推進
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
  - ・「見方・考え方」を働かせることが重要
  - ・ICTの積極的な活用

【令和の日本型学校教育の構築】

○すべての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

◇「個別最適な学び」

指導の個別化

- ・支援が必要な子供により重点的な指導を行うなど効果的な指導を実現
- ・特性や学習進度に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う

学習の個性化

- ・子供の興味・関心に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供

◇「協働的な学び」

- ・探究的な学習や体験活動を通じ、子供同士で、あるいは多様な他者と協働しながら
- ・一人一人のよい点を生かすことで、異なる考え方が組み合わせさり、よりよい学びを生み出す

(2) 第4次浜松市教育総合計画 前期計画2／5

- 基本理念 「描く夢や未来の実現」  
コンセプト「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」
- 目指すこどもの姿（自分らしさ・他者との協働・自己調整）
  - ・自分らしさを大切にすることも
  - ・他者と協働し、主体的に行動できるこども
  - ・自己調整しながら、粘り強く取り組むこども
- 3つの方針と5つの政策
  - 方針1 自分や浜松の未来を創る人づくり
  - 政策1 未来の創り手に求められる力の育成
  - 政策2 多様なニーズに対応した学びや支援の充実
  - 方針2 安全・安心で魅力ある環境づくり
  - 政策3 「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上
  - 政策4 安全・安心に学べるより良い教育環境の整備
  - 方針3 こどもの学びや育ちを支える連携・協働
  - 政策5 多様な人材・主体との連携・協働

## 2 子供たちを取り巻く現状

### (1) 本校の歴史を振り返って

- 大正14年(1925年)2月、浜松南尋常高等小学校分教場として新設、2か月後浜松龍禅寺尋常小学校として独立、一昨年度創立100周年を迎え、航空写真の撮影、運動場東側の壁面に壁画を作成した。また、令和7年1月31日には、創立100周年記念式典を実施した。
- 11年間、国語科を窓口としての「学び合う学び」についての研究、授業公開を継続、平成30年度からは、キャリア教育に重点を置き、窓口教科を広げ「基礎的・汎用的能力から見た学びの在り方～つながりを意識した教育課程と学び合う学び～」をテーマに研究発表会を実施した。令和2年度より学校運営協議会を設置、コミュニティ・スクールとしてスタートした。令和2年度以降、カリキュラムマネジメントの在り方を基に年間を通して「基礎的・汎用的能力」・様々な活動と「主体的・対話的で深い学び」・教科指導それぞれの中でのつながり、活動と指導のつながりを探究しながら、付けたい力の1年間の押さえ、6年間の系統等の研修を進めてきた。  
一昨年度から、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ることを通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につながるよう、研修を進めてきた。

### (2) 子供たちの様子

- 明るく元気で素直、好奇心旺盛である。
- 自分で考えて行動する主体性に課題が見られる。
- 令和7年度 学校評価アンケート(2学期)の児童の結果では、「竜の子宣言」の4つの項目について、90%以上の高評価であった。教職員アンケートの結果では、「目標に向かって粘り強く取り組みます」が100%であった。一方で、「安全に気を付けて元気に生活します」については、55.5%と低評価で、児童、保護者の捉えとは大きなずれがあった。授業、生活面での「規律」について、児童、教職員で共通理解を図り、規律ある生活が送れるようにしたい。また、本年度、来年度の2年間、南部中学校区が「あいさつ運動協力校」に指定された。保護者、地域を巻き込み、学校内外で気持ちのよい挨拶ができるよう力を入れていきたい。

### (3) 保護者の願い

- 令和7年度 学校評価アンケート(2学期)の保護者の結果では、「思いやりの心を持って行動します」「安全に気を付けて元気に生活します」が90%以上であった。「挨拶」「粘り強さ」についても88%と高評価であった。今後も「竜の子宣言」という明確な指針を核に保護者と学校が一体となって子供を育てていく。

### (4) 南部中学校区の目指す子供の姿

「思いやりを持ち、きまりを守る子」

- ・ 令和8・9年度、南部中学校区4校は、「あいさつ運動協力校」に指定されたことを受け、学校内外で気持ちのよい挨拶をすることができるよう、力を入れていく。
- ・ 南部中学校では、授業規律、特に「聴く」の徹底を行っている。本校も同じ歩調で進めていく。

### 3 学校教育目標

## 夢を持ち ともに輝く

子供たち一人一人が、夢や希望（なりたい自分）を持って、仲間とよさを認め合ったり助け合ったりしながら、自分で考え、粘り強く挑戦してほしい。そして、その中で生きていくために必要な資質・能力を育むとともに、自分らしさを磨き、人の役に立っていることの喜び（自己有用感）を感じながら生きていくことができる人になってほしい。（主体的な共存共栄）

### 4 学校教育目標具現のための重点

#### (1) 「竜の子宣言」

令和6年度、創立100周年を機に「竜の子宣言」を制定した。「竜の子宣言」は、児童・保護者・教職員の意見を集約したもので、竜禅寺小学校児童のあるべき姿を表したものである。昨年度から、「竜の子宣言」を核として教育活動を進めている。本年度は、達成するための手立てを具体的に考え、さらに力を入れて取り組んでいく。また、本校独自に作成した「子供たちに育てたい育成指標」とも関連させて取り組む。

#### 【竜の子宣言】

- ☆ 進んで気持ちの良い挨拶をします
- ☆ 目標に向かって粘り強く取り組みます
- ☆ 思いやりの心をもって行動します
- ☆ 安全に気を付けて元気に生活します

<確かな学力（知）> ～まなび合う～

「目標に向かって粘り強く取り組む子」

○学びに向かう学級集団づくり

- ・授業規律・「聴く」の徹底
- ・自分の考えを持ち、進んで発表する
- ・友達の考えを認め、互いに高め合う

○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- ・魅力ある単元構想
- ・教師が教える場面と子供に委ねる場面（選択・自己決定）  
→主体的な学習
- ・多様な学び方の設定
- ・ICTの有効な活用

○カリキュラム・マネジメント

- ・教科等横断的な単元学習計画
- ・地域を生かした学習（生活・総合・社会等）

<豊かな心（徳）> ～みとめ合う～

「思いやりの心をもって行動する子」

- 「竜の子宣言」の確かな実践
  - ・挨拶運動の推進
- 温かな人間関係づくり
  - ・ソーシャルスキルトレーニング
- 互いのよさの認め合い
  - ・ドラゴン賞の活用
  - ・放送や掲示による称揚
- 縦割り活動
  - ・子供主体の異学年での交流

<健やかな体（体）> ～きたえ合う～

「安全に気を付けて元気に生活する子」

- 主体的・継続的な体力づくり
  - ・体育科授業の充実
  - ・カードの活用（跳び箱・なわとび等）
- 自他の命を大切にす指導
  - ・災害・交通・防犯（自分事として捉える避難訓練・交通教室・防犯教室等）
  - ・危険予知トレーニング
- 生活習慣の見直しと改善
  - ・食育
  - ・SNS、ゲームの利用時間（家庭の協力）

(2)「子供たちに育てたい能力の育成指標」～他者との関係の中で自分を高める竜禅寺の子～

教科・領域を横断して育まれるべき4つの資質能力（浜松市が推進するキャリア教育における基礎的・汎用的能力）の育成については、継続して行っていく。

- 仲間をつくろう（人間関係形成・社会形成能力）
- 自分を高めよう（自己理解・自己管理能力）
- 問題を解決しよう（課題対応能力）
- 夢に近づこう（キャリアプランニング能力）

本年度も「子供たちに育てたい能力の育成指標」を家庭にも配布し、子供、保護者と共有し、共通理解のもと、育成を図っていく。

5 目指す学校

みんなの笑顔があふれる竜禅寺小

みんな＝子供も保護者も教職員も・・・そして地域の方も  
みんなの笑顔があふれる＝「ともに輝く」⇒教育目標と一致

<経営理念> **ていねい あったか あんしん**

## <具体的な学校の姿>

### ○ 安心・安全で温かい空気が流れる学校

学校が子供たちにとって安心できる場所になるためには、教職員と子供、子供同士の間関係が大切である。教職員と子供、子供同士の信頼関係を構築し、温かな学級をつくる。それが、学年、学校全体に広がり、温かな空気が流れる学校にしていく。それが、いじめの未然防止となる。

友達への心ない言葉や態度が人の心を傷つけ、ときには、いじめにつながるということの指導を丁寧に行うとともに、些細な子供の心の変容に気付くことができるように心掛け、いじめの早期発見・早期対応に努める。

### ○ 多様性を認め合い、一人一人を大切にしている学校

外国にルーツをもつ児童が全校の1割程度いる。また、発達支援学級の学級数も増えている。通常学級の中にも学習や運動が得意な子もいれば苦手な子もいる。つまり、学校の中には、多様な子供たちがいる。そのすべての子供たちを誰一人取り残さないよう、個に応じた支援をしていく。そして、互いを認め合う子供の育成にも努めていく。

### ○ 教職員が心身ともに元気、笑顔で働く学校

明るく活力のある学校づくりをするためには、子供と関わる教職員が心身ともに元気で、明るい笑顔で働いていることが大切である。そして、教職員それぞれのよさを発揮するとともに教職員同士も認め合い、「ともに輝く」姿を子供たちに見せていきたい。

そのためには、教職員一人一人が勤務時間を自己管理し、余暇を楽しんだり、学校以外の人とのつながりをもったりする等、ワークライフバランスのとれた生活に心掛けたい。また、困ったときには、一人で抱え込まず、日々の様々な問題に対して情報共有し、学年体制または学校体制で課題解決を図るチームワークを発揮したい。誰一人として教職員が孤立しない学校づくりを目指す。近年は、学校だけでは解決できない事案も発生しているので、SCやSSW、医療機関等外部の専門機関と連携をとり、組織で対応していく。

#### <教職員の姿>

- ☆ 主体的に学び続ける教職員
- ☆ 子供に寄り添い、子供理解に努める教職員
- ☆ 支え合い、高め合う「チーム竜禅寺」

### ○ 家庭・地域と連携・協働し、ともに歩む学校

教職員一人一人が教育公務員であるという自覚を持ち、子供に対する不適切な言動や不祥事の根絶に努め、保護者や地域からの信頼を得ることができるよう力を尽くしていく。

子供の育成には生活基盤である家庭との密な連携・協働が不可欠である。三者面談、教育相談の機会を通して、保護者の声に耳を傾け、真摯に丁寧に対応する。また、日々の連絡や学校だより、学年だより、学校ホームページ（ブログ）、さくら連絡網等を活用して、頑張っている子供の姿を積極的に発信するよう心掛け、保護者との信頼関係づくりに励む。

地域との連携・協働では、設立6年目を迎える学校運営協議会での熟議を充実させ、コミュニティ・スクールを推進する。学校経営方針の熟議と承認のもと、学校と地域が協力し合って教育課題の解決に取り組んでいきたい。

＜教師の心構え＞

☆美点凝視・・・褒めて、伸ばす教育 ←発達支持的生徒指導

- ・どんな小さなことでも子供のよさを見付けて褒める。人は褒められ、認められることで喜びを感じ、やる気になる。そのことが保護者の、教師への信頼となり、学校への信頼となる。

☆子供のために全力を傾ける

＝教育は、情熱と愛情、厳しい中にも温かみのある指導を＝「真心で向き合う」

- ・「子供のために何が出来るか」を基本に据えて、常に子供の気持ちを思い、考え、あらゆる教育活動に全力を傾ける。
- ・「子供のためなら、たとえ忙しくても」という気持ちを持って、教師が率先垂範して、先回りの指導（前始末）を心掛ける。
- ・情熱を失わず、決して諦めることなく、粘り強く子供に寄り添う指導を心掛けるとともに、子供との信頼関係を築く。

☆課題意識と見通し、そして柔軟さを持つ

- ・今、目の前にいる子供の実態（家庭環境と生育歴等）をしっかりと把握し、常に課題意識と長期、短期的な見通しをもって指導にあたる。
- ・「今年の子供は」とか「子供がよくないから」ではなく、自分自身の指導はどうであったのか、謙虚に反省し、常に柔軟な考え方をもって指導にあたる。

☆チームワークを大切にする

- ・学級担任一人では、支えられない子供たちが多くいる。「自分一人の力で何とかしよう」という考えではなく、問題の解決に向けて、それぞれの教職員が一人一人、持ち味を出して、組織で対応していく。
- ・学年団では、学年主任、分掌では、各分掌の長を中心に相互に連携を図って、報連相（全教職員）で活動を進めていく。そして、支え合って、のりしろのある仕事を進めていく。

☆心身ともに健康が大事である

☆職場は、助け合い、信頼し合える一つの家族である

- ・職場のよい雰囲気、教職員の活力の源になる。

令和8年度 浜松市立竜禅寺小学校 グランドデザイン

「第4次浜松市教育総合計画」

<基本理念> 描く夢や未来の実現

☆主体性 ☆多様性・包摂性 ☆信頼・協働

南部中学校区目指す子供像

「思いやりを持ち、きまりを守る子」

学校教育目標

**夢を持ち ともに輝く**

**竜の子宣言**

- ☆進んで気持ちの良い挨拶をします
- ☆目標に向かって粘り強く取り組みます
- ☆思いやりの心を持って行動します
- ☆安全に気を付けて元気に生活します

創立100周年  
を機に制定(R6)

**確かな学力**

まなび合う

目標に向かって粘り強く取り組み

<重点>

- ☆学びに向かう学級集団づくり
  - ・授業規律・「聴く」の徹底
- ☆個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
  - ・ICTの効果的な活用
- ☆カリキュラム・マネジメント
  - ・地域を生かした学習

**豊かな心**

みとめ合う

思いやりの心を持って行動する子

<重点>

- ☆「竜の子宣言」の確かな実践
- ☆温かな人間関係づくり
- ☆互いのよさの認め合い
  - ・ドラゴン賞の活用
- ☆縦割り活動
  - ・子供主体の異学年での交流

**健やかな体**

きたえ合う

安全に気を付けて元気に生活する子

<重点>

- ☆主体的・継続的な体力づくり
  - ・カードや場の設定を利用した基礎体力の向上
- ☆自他の命を大切にする指導
  - ・災害・交通・防犯
- ☆生活習慣の見直しと改善

**キャリア教育**

- ～子供たちに育てたい能力の育成指標（他者との関係の中で自分を高める竜禅寺の子）～
- ☆仲間をつくろう（人間関係形成・社会形成能力）
  - ☆自分を高めよう（自己理解・自己管理能力）
  - ☆問題を解決しよう（課題対応能力）
  - ☆夢に近づこう（キャリアプランニング能力）

**発達支援教育の理念に基づく子供理解・適切な支援**

【目指す学校】

みんなの笑顔があふれる竜禅寺小

経営理念

ていねい あったか あんしん

<教職員>

- ☆主体的に学び続ける
- ☆子供に寄り添い、子供理解に努める
- ☆支え合い、高め合う「チーム竜禅寺」

連携  
協働

<家庭・地域>

- ☆深い愛情で、成長を支える家庭
- ☆温かく見守り、学びや育ちを支える地域

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

『子供たちに育てたい能力の育成指標』



他者との関係の中で自分を高める竜禅寺小の子

～「今と未来をつなぐ」「こととどこか（わたしとだれか）をつなぐ」～



仲間をつくろう（人間関係形成・社会形成能力）

	仲1 他者の個性を理解する力	仲2 コミュニケーションスキル	仲3 リーダーシップ	仲4 協調性・協力的性
高学年	友達の良いところを見付けるとともに、その良さを自分にも生かそうとする。	目的を持ち、その達成のために他者とコミュニケーションをとる。	リーダーとして必要な相手と連絡を取ったり、話し合う内容の調整をしたりして、集団をまとめ、動かす。	友達の考えや思いを理解し、受け止めた上で、自分の考えも伝えながらより良い方向へ協力する。
中学年	友達の良いところを見付け、その良さが分かる。	自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりする。	友達の意見を聞き、自分の意見を加えながら集団をまとめる。	友達の考えが分かり、より良い方向へ協力する。
低学年	友達の良いところを見付ける。	友達や先生などの話をよく聞く。	友達に自分の意見を伝える。	友達と力を合わせる。

自分を高めよう（自己理解・自己管理能力）

	自1 自己の役割の理解	自2 自己の動機付け	自3 忍耐力	自4 主体的行動
高学年	周りとの関係の中で、自分の役割が分かり、責任を果たそうとする。	自分の目標を見直したり、新たな目標を設定したりする。	自分の取組を修正したり工夫したりして粘り強く改善する。	自分がしなくてはいけないことや自分のしたいことに取り組む。
中学年	自分の役割が分かり、責任を果たそうとする。	自分の目標を決める。	自分の目標に向かって最後まで努力する。	自分の目標に向かって進んで取り組む。
低学年	自分のすべきことが分かる。	好きなことやしたいことを見付ける。	自分が決めたことをやり遂げる。	好きなことやしたいことに、自分から取り組む。

問題を解決しよう（課題対応能力）

	問1 情報の理解・選択・処理	問2 課題発見	問3 計画立案	問4 実行力
高学年	目的に応じて情報を収集し、その内容を選択・整理・判断して活用する。	より良い社会や生活、学びにするための課題を見付ける。	より良い社会や生活、学びにするための課題を解決するために活動計画を立てる。	活動計画に基づき、必要に応じて修正をしながら、実行する。
中学年	読んだり聞いたりしたことから必要なものを選び、学びに生かす。	より良い生活や学びにするために必要なことを見付ける。	より良い生活や学びにするために、どうすればよいか分かる。	より良い生活や学びにするために、考えたことを実行する。
低学年	読んだり聞いたりしたことをもとにして考える。	学校生活のできるようになりたいことを見付ける。	目当てをできるようにする方法を考える。	考えた方法で取り組む。

夢に近づこう（キャリアプランニング能力）

	夢1 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解	夢2 生き方の多様性の理解	夢3 将来設計1	夢4 将来設計2
高学年	学ぶことや働くことの目的や意義が分かっている。	いろいろな自分らしさや取組方法があることを理解し、肯定的に認める。	社会や身の回り、自分とのつながりを意識して、将来やってみたいことの見通しを持つ。	見通しを持ち、将来やりたいことを実現するために、すべきことを積み重ねていく。
中学年	学ぶことや働くことの喜びを感じている。	いろいろな考え方を受け止めて、理解する。	学んだことと自分とのつながりに気づき、なりたい自分を見付ける。	なりたい自分に向かって、すべきことを行う。
低学年	学校でするいろいろなことを楽しむ。	いろいろな考え方があることを知る。	なりたい自分を思い描く。	

# 浜松市教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画

概要版

～あかるく・いきいき・みりよりある 学校創造プラン～

令和8年3月策定

## 「価値ある学校」の創造

### 教育の質の向上

教職員一人一人のライフ・ワーク・バランスの充実  
教職員が心身ともに健康的に教育活動に従事

- 指標・目標
- ・ 年次休暇年間取得日数 15日
  - ・ 時間外月45時間超教員 0人
  - ・ 時間外年360時間超教員 0人
  - ・ 総合健康リスク 80未満
  - ・ 高ストレス者の割合 5%未満
  - ・ ワークエンゲージメントの指標\* 5Pt以上



## 3つの柱に基づく56の取組

### I 教職員が働きがいと働きやすさを感じる学校づくり

- (1) 家庭・地域への理解促進
- ① 家庭・地域に対する働き方改革の周知啓発
- (2) 教育DXの推進
- ① 勤務サービス・諸手当のシステム化検討
  - ② 備品管理システムによる管理の効率化
  - ③ デジタルを活用した問題行動対策やいじめ対策の強化
  - ④ 統合型校務支援システムの運用
  - ⑤ タブレット型端末のロケーションフリー化
  - ⑥ 生成AIの効果的な活用
  - ⑦ 就学援助申請のオンライン化
  - ⑧ 学校給食費等Web口座振替受付サービスの導入・運用
  - ⑨ 自動採点システムの導入
  - ⑩ 各種報告書等の文書作成の自動化、効率化の検討
- (3) 学校・教職員への過剰な要求への対応強化
- ① 浜松市カスタマーハラスメント対策基本方針に基づいた対応
  - ② スクローラーや配置
  - ③ 学校問題解決に向けた体制強化
  - ④ 学校電話機への通話録音、非通知拒否機能等の追加
- (4) チーム学校の実現に向けた体制整備
- ① 多様な支援員、補助員の配置
  - ② 校務アシスタントの配置
  - ③ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置・派遣
  - ④ 部活動指導員の配置
  - ⑤ 教頭アシスタントの配置
  - ⑥ 若手教職員のサポート体制の構築

- (5) 負担軽減・業務の効率化の推進
- ① 勤務時間を意識した登下校時間等の見直し
  - ② 勤務時間外における電話の自動音声応答
  - ③ 連絡アプリを活用した効果的・効率的な情報収集と発信
  - ④ 多様な研修機会・形態の設定
  - ⑤ 学校に対する調査・照会等の見直しと精選
  - ⑥ 学校等への配布物の削減
  - ⑦ 各種団体事務及び連絡調整体制の見直し
  - ⑧ 学校事務の効率化・適正化による学校運営への参画促進
  - ⑨ 学校給食費、学校徴収金に係る事務・徴収管理の見直し
  - ⑩ 学校業務に関するマニュアル等の整備
- (6) 学校施設等に係る管理の負担軽減
- ① 学校プール施設・設備管理の負担軽減
  - ② 学校施設の施設形態スマーティ化
  - ③ ICT機器等の保守・管理委託化
  - ④ 学校施設における維持管理手法の検討
  - ⑤ 学校開放事業のスマーティ化
- (7) 柔軟な教育課程の編成や指導体制の充実
- ① 柔軟な教育課程の編成・実施に向けた検証
  - ② はままつ式30人学級編成の実施
  - ③ 小学校における教科担任制の拡充
  - ④ チーム担任制の検証



### II 教職員の心身の健康保持増進

- (1) 安全衛生管理の徹底
- ① 健康診断・ストレスチェックの実施と分析
  - ② セルフケア意識向上に向けた研修の実施
  - ③ 公務災害の防止
  - ④ 安全衛生管理体制の強化
- (2) 柔軟な働き方と休暇取得の促進
- ① 年次休暇等の取得促進
  - ② 男性育児休業の取得促進
  - ③ 長期休業期間における学校閉庁日の実施
  - ④ 産休・育休等代替職員の適切な配置
  - ⑤ 時差勤務・在宅勤務の環境整備
- (3) 相談体制の充実
- ① 産業医等による面接指導
  - ② 多様な相談窓口の周知



### III 多様な人材・主体との連携・協働

- (1) 多様な人材・主体との連携・協働
- ① 学校運営協議会を活用した地域と学校の連携促進
  - ② 地域学校協働活動による学校支援
  - ③ はままつ人づくりネットワークセンターの充実
  - ④ 保護者・地域・関係機関と連携した登下校の安全確保
- (2) 部活動の地域展開の推進
- ① 部活動の地域展開の推進



(様式1)

令和8年4月23日

浜松市立竜禅寺小学校  
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会  
代表 松井 慎太郎 様

浜松市立竜禅寺小学校運営協議会  
会長

### 夢育やらまいか事業に対する意見書(案)

令和8年4月23日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

#### 記

#### 1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ① 地域社会に開かれた教育課程を推進していくために、地域の素材や人材を学校教育の中に活用していく。
  
- ② キャリア教育を推進していくために、外部の人材を活用して教育活動を進め、児童の体験の場の充実を進める。

# 竜禅寺小学校運営協議会 年間計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和8年 4月23日 木曜日 13:15～14:45 会議室	(1)会長、議長の選出 (2)学校運営の基本方針の確認 (3)いじめ防止基本方針の説明 (4)夢育やらまいかCS加算分についての 意見書について	《準備会》 時間:12:45～13:15(校長室) 参加:CSコーディネーター、校長、 教頭、教務
2	令和8年 7月23日 木曜日 13:30～15:30 会議室	(1)1学期の学校評価アンケートの考察 (2)各学年の教育実践の紹介 (3)2学期の教育活動の充実に向けて ※学校職員と意見交換	《準備会》 時間:13:00～13:30(校長室) 参加:会長、CSコーディネーター、 議長、校長、教頭、教務  ★学校職員の参加
3	令和8年 11月17日 火曜日 14:10～15:10 会議室	(1)授業参観の感想等 (2)教育活動の充実に向けて ※課題とその解決に向けて	《準備会》 時間:13:40～14:10(校長室) 参加:会長、CSコーディネーター、 議長、校長、教頭、教務 《授業参観》 時間:13:15～14:00(各教室) 参加:協議会委員
4	令和9年 2月16日 火曜日 14:10～15:40 会議室	(1)2学期末の学校評価と改善策 (2)来年度学校運営の基本方針 (3)学校運営協議会自己評価	《準備会》 時間:13:40～14:10(校長室) 参加:会長、CSコーディネーター、 議長、校長、教頭、教務 《授業参観》 時間:13:15～14:00(各教室) 参加:協議会委員  ★学校評価の自己評価、学校 関係者評価は、教育総務課 へ提出、学校HPへ公開 ★学校運営協議会の自己評価 は学校運営協議会会長から 教育総務課へ提出、学校HP へ公表 ★夢育やらまいかCS加算分の 報告は、意見書、報告書、 決算書を教育総務課へ提出

年間教育活動計画

令和6年度 浜松市立竜禪寺小学校 教育活動計画

浜松市立竜禪寺小学校

4月20日現在

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月	日
1	水	(A)	金	(A) ALT(高) 委員会日課 委員会2	月	(B)挨拶W SST 運動会予備日	水	(B)挨拶W SST	土		火	(A)挨拶W SST-はままつマナー 出入開始 1年大木まなび園開校 運動会練習【1】 身体測定【3・4年】	1
2	木		土		火	しいじめアンケート 内科検診(2・4・6年)	木	⑥6年交通安全リーダー会	日		水	身体測定(1・2年)	2
3	金	PTA常任理事会1	日	憲法記念日	水	代表委員会3(いのち) 6年劇団四季(午前)	金	委員会日課 委員会3 読み聞かせ2 ALT(高)	月	(A)	木		3
4	土		月	みどりの日	木	5年新体力テスト	土		火		金	2年金⑤授業開始 ALT(高) 委員会日課 委員会4	4
5	日		火	こどもの日	金	読み聞かせ1 ALT(高)	日		水		土		5
6	月	(B)	水	振替休日	土		月	(A)Sよいところみつけ	木		日		6
7	火		木	(B)朝会1 代表委員会2(運動会)	日		火	回泳練習(放課後) 色覚検査(1年)	金		月	(B)Sよいところみつけ	7
8	水	普3(6年変則4)新入式【1/3】 始業式【1】6年入学式準備【1】	金	ALT(中)	月	(A)Sよいところみつけ 読書週間 ③④音楽鑑賞教室	水	色覚検査(4年)	土		火	静岡ブルーレヴズ REVSキャラ/レ(3・4年)	8
9	木	普3 入学式AM【1】 2～6年生休み	土		火		木	回泳練習(放課後)	日		水		9
10	金	普3 ALT(高) 視力検査4/15まで	日		水	普4 ③縦割り活動1	金	ALT(中)	月	(B)	木		10
11	土		月	(A)挨拶W SST	木		土		火	山の日	金	読み聞かせ3 ALT(中)	11
12	日		火	縦割り清掃開始	金	クラブ1【1】ALT(高) 朝会(いのち)いのちについて考える日	日		水	学校閉庁日	土		12
13	月	(A)給食開始 委員会日課 委員会1 3年生生活学習センター開校 身体測定(かつ1・2年)	水	尿検査(2次) ALT(中)	土		月	(B)S情報モラル	木	学校閉庁日	日		13
14	火	身体測定(3・4・5・6年)	木	歯科検診(3・4年)	日		火	校内30分間回泳 委員会日課(委員会なし)	金	学校閉庁日	月	(A)S情報モラル	14
15	水	代表委員会1(1迎会) 心電図(1・4年)	金	ALT(高)	月	(B)情報モラル	水	出入最終日 校内30分間回泳(予備日)	土		火		15
16	木	避難訓練【1】	土		火	②参観会 PTA常任理事会2 ③6年中学校説明会 ⑤⑥6年経視教室	木	普4 給食終了 校内30分間回泳(予備日)	日		水	②～給食 自由参観会 ③4・5年参観会説明会 ⑤6年参観会説明会	16
17	金	短4日課 給食なし ALT(中) 参観会・学校説明会・引渡し訓練【1】	日	PTA資源回収1	水		金	(A)普3 終業式【1/3】	月	(A)	木	6年校外学習	17
18	土		月	(B)Sよいところみつけ 眼科検診(昼休み)	木	4年校外学習 6年法教育出前講座	土		火		金	クラブ4【1】 ALT(高)	18
19	日		火	静岡ブルーレヴズ REVSキャラ/レ(5・6年)	金	クラブ2【1】ALT(中)	日		水		土		19
20	月	(B)普4 聴力検査(1・2年)	水		土		月	(A)海の日	木		日		20
21	火	普4 聴力検査(3・5年) 計算力調査(2～6年)	木		日		火		金		月	(B)敬老の日	21
22	水	普4 尿検査(1次) 耳鼻科検診(1・4年) キャリア・カウンセリング	金	ALT(高)	月	(A)	水		土		火	国民の休日	22
23	木	普4 6年全国学調(国・算) 資料集(かつ1・2年)キャリア・カウンセリング 学校説明会【1】	土		火	内科検診(1・3・5年)	木	学校運営協議会2(午後)	日		水	秋分の日	23
24	金	普4 交通教室 ALT(高) キャリア・カウンセリング	日	PTA資源回収1予備日	水	防犯教室(仮)	金		月	(B)	木		24
25	土		月	(A)S情報モラル	木	歯科検診(5・6年)	土		火		金	クラブ5【1】(3年見学) ALT(中)	25
26	日		火		金	クラブ3【1】ALT(高)	日		水		土		26
27	月	(A)普4 キャリア・カウンセリング 6年算検定調査	水	普4 ①運動会総練習	土		月	(B)	木		日		27
28	火	普41年生を迎える会【児1】 キャリア・カウンセリング	木	尿検査(3次)	日		火		金	(B)普3 始業式【1/3】	月	(A) 2年校外学習(電車教室)	28
29	水	昭和の日	金	ドラゴン運動会【1】	月	(B)	水		土		火		29
30	木	①薬学講座(5・6年)	土		火		木		日		水	朝会3 あゆみ配付・キャリア・バスポート持ち帰り日	30
31			日				金		月	(A)普4 給食開始 身体測定(かつ・5・6年)			31

現時点における計画です。変更する場合がありますので御了承ください。

日	曜	10月	曜	11月	曜	12月	曜	1月	曜	2月	曜	3月	日
1	木	(A)普4 キャリア・カウンセリング	日	町民運動会?	火	(B)挨拶W SST	金	(B)元日 ■年末年始の休日	月	(A)挨拶W SST	月	(A)挨拶W SST	1
2	金	普4 PTA常任理事会3 ALT(高) キャリア・カウンセリング	月	(B)挨拶W SST	水		土	■年末年始の休日	火	Sいじめアンケート	火		2
3	土		火	文化の日	木	ALT(高)※日程要確認 星・ドラゴン発表会準備(6年・職員)	日		水	4年こども音楽鑑賞教室(午後)	水	キャリア・パスポート回収	3
4	日	PTA親子美化活動	水	朝会4 3年スクール119候補日①	金	ドラゴン発表会【1】	月	(A) 学校閉庁日	木	②③参観会 PTA常任理事会4 6年南郡中入学説明会(6年普4)	木		4
5	月	(B)普4 挨拶W SST キャリア・カウンセリング	木	3年スクール119候補日②	土	落ち葉拾い(予定日)	火		金	5年こども音楽鑑賞教室(午後) ALT(中)	金	ALT(中) PTA新旧引継ぎ会	5
6	火	普4 キャリア・カウンセリング	金	委員会日課 委員会5 ALT(高)	日		水	普3 始業式【1/3】	土		土		6
7	水	普4 キャリア・カウンセリング	土		月	(A)普4 移動時刻表12/7-11 Sいじめアンケート キャリア・カウンセリング(希望制)	木	普4 身体測定(たつ・5・6年) 給食開始	日		日		7
8	木	⑤縦割り活動2	日	PTA資源回収②	火	普4 キャリア・カウンセリング(希望制)	金	出入開始 身体測定(3・4年) 委員会日課 委員会7 ALT(高)	月	(B)Sよいところみつけ 入学説明会(学用品販売・旗振り練習会)	月	(B)Sよいところみつけ	8
9	金	読み聞かせ4 ALT(高)	月	(A)Sよいところみつけ	水	普4 キャリア・カウンセリング(希望制)	土		火		火		9
10	土		火	4・5年宿泊訓練	木	⑤縦割り活動3	日		水		水		10
11	日		水	普4(1~3, 6年) 4・5年宿泊訓練	金	読み聞かせ5 ALT(中) たつのご校外学習	月	(B)成人の日	木	建国記念の日 防塵剤散布(予定日)	木		11
12	月	(A)スポーツの日	木	普4 ALT(中) ひとりひとりにいい声掛けデー	土		火	挨拶W SST・はままつマナー 身体測定(1・2年)	金	委員会日課 委員会8(4年生参加) 読み聞かせ7 ALT(高)	金	卒業式総練習【1】 ALT(高) 1~4年普4(委員会日課)	12
13	火	Sよいところみつけ	金	ALT(高)	日		水	代表委員会5(6送会)	土		土		13
14	水	代表委員会4(発表会) 新体力テスト(中・高)	土		月	(B)情報モラル	木		日		日		14
15	木	新体力テスト(低)	日	PTA資源回収②予備日	火		金	読み聞かせ6 ALT(中)	月	(A)S情報モラル	月	(A)S情報モラル	15
16	金	普3 就学時健診 給食なし ALT(低)	月	(B)S情報モラル	水	出入最終日	土		火	学校運営協議会4	火	出入最終日	16
17	土		火	Sいじめアンケート 学校運営協議会3	木	普4 給食終了	日	PTA資源回収③	水	朝会5	水	普4 給食終了	17
18	日	PTA親子美化活動(予備日)	水		金	普3 終業式【1/3】	月	(A)給食週間 Sよいところみつけ	木		木	(A)普3(5年変則4) 修了式【1】 あゆみ配付 卒業式準備【1】	18
19	月	(B)S情報モラル	木		土		火		金	ALT(中)	金	普2(5,6年) 卒業証書授与式(午前)	19
20	火		金	ALT(高)	日		水		土		土		20
21	水		土		月	(A)	木		日		日		21
22	木	6年修学旅行	日		火		金	ALT(高)	月	(B)	月	(B)春分の日	22
23	金	6年修学旅行 ALT(中)	月	(A)勤労感謝の日	水		土		火	天皇誕生日	火		23
24	土		火		木	学校閉庁日	日	PTA資源回収③予備日	水		水		24
25	日	町民運動会?	水		金	学校閉庁日	月	(B)S情報モラル	木	6年生を送る会【児1】	木		25
26	月	(A)	木		土		火	⑤縦割り活動4	金	ボランティアさんに感謝する会 キャリア・パスポート持ち帰り ALT(高)	金	離任式	26
27	火	1年校外学習	金	委員会日課 委員会6 ALT(中) ②③5年浜松市学力調査	日		水		土		土		27
28	水	普4	土		月	(B) 学校閉庁日	木		日		日		28
29	木	3年校外学習	日		火	■年末年始の休日	金	ALT(高)	月		月	(A)	29
30	金	ALT(高)	月	(B)学校保健週間	水	■年末年始の休日	土		火		火		30
31	土		火		木	■年末年始の休日	日		水		水		31

現時点における計画です。変更する場合がありますので御了承ください。